生物多様性保全に係る武蔵台緑地生態および修景管理業務委託 作業報告書(武蔵台緑地)





ヤクシソウ キク科

夏から晩秋にかけて黄色い花を咲かせる1年または2年草。在来種。 日当たりが良く少し乾いたところを好む。 武蔵台緑地では崖の上のアカマツ林で見ることができます。

たくさんの小さな花が集まって頭花をつくっており、1枚の花びらに見えるものがひとつの花です。冬には種ができて綿毛をつけます。

業務の実施内容

- ササ刈り
- ・選択除草
- ・実生木と常緑樹の選択除去
- ・草刈
- ・市民ボランティア等との協働
- 巡回
- ・投棄物の回収清掃
- ・植物相調査、動物の観察

作業箇所図



ササ刈り

武蔵台緑地の「植生管理ガイドライン」では、目標とするササ類の高さが示されています。 それらの方針に沿って、ササ類を刈り取りました。

傾斜地で全てのササ類を地際から刈り取ってしまうと、降雨時に土が流れるおそれがある ことなどから、手作業で間引くように刈り取りをおこなっています。





作業前作業前

外来種の選択除草

外来種は道端で多く見られます。歩きやすくするために周囲の実生木や丈の高い草が刈り取られ、日当たりがよいことがひとつの理由です。また、人の服や靴につくことによって運ばれた種が芽生えることもあります。

このようにして道端で繁茂した外来種を選択的に除去しました。



作業前 コネズミガヤが繁茂する道端の緑地



作業後 広い範囲を覆っていたのがわかります

■この緑地でよく見られる外来種



コネズミガヤ



メリケンカルカヤ



セイタカアワダチソウ

北アメリカ原産 下部の節からも新たに根を出し 一面を覆うように生えます 北アメリカ原産 白い綿毛がたくさんつき、 風で運ばれ広がります

北アメリカ原産 観賞用として持ち込まれ たものが野生化しました

実生木の選択除去

どんぐりから芽生えたコナラを育てているエリアにおいて、大きく成長してコナラの生育を 阻害する実生木を選択的に除去しました。 例)ヤマグワ、ヌルデ、エノキ

*実生木(みしょうぼく)とは…

風や鳥などに運ばれてきた種から芽生え、成長した樹木のこと。





作業前

作業後

支障木の伐採

隣地に大きく越境している実生木を伐採しました。







作業後



根元と上部でフェンスに食い込んでいました。

草刈

つる植物などの繁茂による敷地外への越境とフェンスへの絡みつきを予防するため、敷地 境界のフェンス沿いにて帯状に草刈を実施しました。





作業前 作業後

通行支障物対応

つまづき防止のため、遊歩道で露出した硬質ポリ塩化ビニル管の埋戻しを実施しました。





作業前 作業後

イヌザクラの支障枝の剪定

強風による折損予防のため、長く伸びた枝の切り戻しを実施しました。





作業前

作業後



作業中 安全のため、ロープで吊って 慎重に下ろします

イヌザクラ

丘陵地などに自生する落葉高木 在来種 成長が比較的早く、 $10\sim15$ mの高さまで成長する。 このイヌザクラもとても大きく、緑地内散策の目印になっています。 一般的によく知られるサクラの'染井吉野'などとは異なり、試験管を洗うブラシのような形の花を咲かせます。

府中の名木百選のイヌザクラ かつてはこの緑地内に府中の名木百選のイヌザクラがあったそうです。 残念ながら、現在はなくなっています。

巡回および投棄物の回収清掃

緑地内を巡回し、捨てられたごみを回収しました。飲食物の包装・容器は一年を通して 目立つごみです。



同じ場所に1か月で投げ込まれた空き缶



飲料の空き容器



昆虫用ゼリーの空き容器と思われるもの



マニキュア



培養土もよく捨てられています

市民協働

府中市環境調査員会議との協働 自然環境調査(植物班)

毎月1回開催される自然環境調査(植物班)に同行し、調査をしています。 調査日以外に見つけた生育場所・状況等については随時、情報提供をしています。 今月は調査に加え、樹木位置情報の共有などで普及啓発活動への協力も行いました。



*府中市環境調査員会議とは(府中市ホームページより引用)

市内の自然環境の保全を図るため、公募市民等からなる調査員が市内の動植物の生息状況その他の自然環境の把握に努めるとともに、自然環境の保全のための普及啓発事業を実施します。

担当:府中市環境政策課

武蔵台緑地保全ボランティアとの協働

緑地整備活動に同行し、手入れ内容や方法についての助言や植物生育状況などについて 情報提供をしています。

今月は緑地内での活動がなかったため、マヤランなどの開花情報を共有しました。

緑地の普及啓発活動

環境まつり出展(府中市公園緑地課ブース)への協力

府中駅けやき並木通りにて開催された環境まつりの公園緑地課ブースにおいて、生物多様性 管理が実施されている緑地が紹介されました。武蔵台緑地もそのひとつで、当日は掲出物の 補足説明や、緑地の木の実の展示で協力をしました。



府中市役所公園緑地課のブース



実に触りたい!と駆け寄るお子さんの姿も

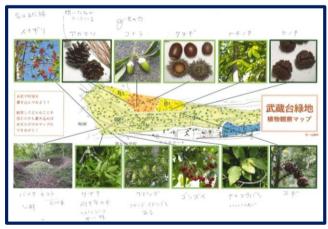
「むさし府中まちゼミ」における武蔵台緑地の紹介

武蔵台緑地を舞台に、散策しながら植物観察マップをつくるツアーを企画しました。 しかし開催当日はあいにくの雨。室内に緑地内で拾い集めた枝や葉っぱ、木の実を持ち込んで、 参加者にも実際に触ってもらいながらバーチャルツアーツアーを実施しました。

「松ぼっくりの隙間に種がついていることを初めて知った」と、熱心に取り出して観察したり 「緑地は日頃から散歩しているけど、こういう木があるのは知らなかった」と次の晴れた日の 散策を心待ちにしたりと、思い思いに楽しんでもらえました。



葉や木の実を囲んで観察マップづくり



解説を交えながら空欄に記入をしてもらい 自分だけの植物観察マップができました

*まちゼミとは

府中のまちなかにあるお店が、それぞれの得意を活かした無料の講座を開くイベント

植物相調査

こまめに調査をし、毎月1回の自然環境調査では確認していない時期や場所の状況を記録しています。また、植物分類の専門家を招いての調査も実施しています。



マヤラン 7月と9~10月に咲きます



イヌコウジュ 花



クサギ 実 8月の景色で花を紹介しています。そちらもぜひご覧ください。



チカラシバ 花序 陽が当たるとキラキラと光り美しい



シオデ 宝



エビヅル 実